

平成 25 【2013】 年度

.....

学 生 募 集 要 項

.....

(一 般 入 試)



大阪市立大学

※はじめにお読みください。

本募集要項について

本募集要項には下記の書類が添付されています。不足している場合は、学生支援課入試担当(TEL06-6605-2141)にご連絡ください。

本募集要項は、出願手続から入学手続に関する事及び成績開示に関する事を記載しています。全ての手続が終了するまで大事に保管しておいてください。

| 書類番号 | 書 類 名 |
|------|---|
| 1 | 学 生 募 集 要 項 (本 冊 子) |
| 2 | 入 学 願 書 (前 期 日 程 用) |
| 3 | 入 学 願 書 (後 期 日 程 用) |
| 4 | 願 書 記 入 例 (前 期 日 程 用) |
| 5 | 願 書 記 入 例 (後 期 日 程 用) |
| 6 | 自 己 推 薦 書 (経 済 学 部 後 期 日 程 ユ ニ ーク 選 抜 用) |
| 7 | 特 別 活 動 要 覧 (経 済 学 部 後 期 日 程 ユ ニ ーク 選 抜 用) |
| 8 | 特 別 活 動 要 覧 記 入 例 (経 済 学 部 後 期 日 程 ユ ニ ーク 選 抜 用) |
| 9 | 関 係 者 推 薦 書 (経 済 学 部 後 期 日 程 ユ ニ ーク 選 抜 用) |
| 10 | 推 薦 書 (医 学 部 医 学 科 前 期 日 程 地 域 医 療 枠 ・ 大 阪 府 指 定 医 療 枠 兼 用) |
| 11 | 誓 約 書 (医 学 部 医 学 科 前 期 日 程 地 域 医 療 枠 用) |
| 12 | 誓 約 書 (医 学 部 医 学 科 前 期 日 程 大 阪 府 指 定 医 療 枠 用) |
| 13 | 出 願 用 封 筒 (前 期 日 程 用) |
| 14 | 出 願 用 封 筒 (後 期 日 程 用) |
| 15 | 受 験 票 等 送 付 用 封 筒 (前 期 日 程 用) |
| 16 | 受 験 票 等 送 付 用 封 筒 (後 期 日 程 用) |
| 17 | 郵 便 振 替 払 込 票 (前 期 日 程 、 後 期 日 程 共 用 2 枚) |

個人情報の取り扱いについて

本学では、志願・受験の過程において収集された個人情報について以下のとおり取り扱います。

1 個人情報の収集・利用の範囲について

本学では、入学試験・入学手続・入学案内・選抜方法研究・統計資料作成・本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で収集し利用します。前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。

2 大学入試センターとの入試関係情報の送受信について

「平成25年度大学入学者選抜大学入試センター試験成績提供要領」に基づき、コンピュータネットワークを利用して、入学試験に関する個人情報の送受信を行います。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

3 入学試験成績の提供について

「〔12〕入学試験成績の提供」(14ページ)に基づいて、受験者本人からの申請により、大学入試センター試験・個別学力検査の科目別得点(配点公表分のみ)を提供します。

受験者以外の第三者には提供しません。

目 次

| | |
|-----------------------------------|-----|
| ●本学の理念・基本方針等について | 2 |
| ●各学部のアドミッション・ポリシー（学士課程の学生受入方針） | 2 |
| 〔1〕試験方式・日程 | 4 |
| 〔2〕募集人員 | 4 |
| 1 募集単位 | 4 |
| 2 募集人員 | 4 |
| 〔3〕出願資格 | 4 |
| 〔4〕大学入試センター試験 | 5 |
| 〔5〕個別学力検査等 | 5 |
| 1 実施教科・科目、配点 | 5 |
| 2 実施期日 | 5 |
| 3 試験会場 | 5 |
| 〔6〕出願手続等について | 6 |
| 1 出願期間・出願書類送付先 | 6 |
| 2 出願書類等 | 6 |
| 3 受験票等の送付 | 7 |
| 4 特別措置を希望する者の出願について | 7 |
| 〔7〕合格者の決定・発表等 | 7 |
| 1 合格者の決定 | 7 |
| 2 2段階選抜 | 7 |
| 3 合格者の発表 | 8 |
| 4 追加合格 | 9 |
| 〔8〕入学手続等 | 9 |
| 1 入学手続に持参するもの | 9 |
| 2 入学手続指定日 | 9 |
| 3 入学許可 | 9 |
| 4 学 費 | 10 |
| 〔9〕入学願書等の記入方法 | 11 |
| 1 記入上の注意 | 11 |
| 2 入学願書・電算処理票・写真票の記入方法 | 11 |
| 〔10〕注 意 事 項 | 12 |
| 〔11〕平成 25 年度入試（一般入試）情報の提供について | 13 |
| 〔12〕入学試験成績の提供 | 14 |
| 1 提供方法 | 14 |
| 2 開示請求方法 | 14 |
| 別表 1 学部・学科、日程別募集人員 | 15 |
| 別表 2 大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点 | 17 |
| 別表 2 の教科・科目名の表記及び注意事項等について | 23 |
| 別表 3 個別学力検査等時間割 | 25 |
| 別表 4 個別学力検査等会場 | 26 |
| 別紙 1 経済学部後期日程選抜方法等 | 27 |
| 別紙 2 医学部医学科前期日程選抜方法等 | 29 |
| 別紙 3 入学料納付区分認定手続 | 31 |
| 別紙 4 入学料減免及び授業料減免・分納制度 | 33 |
| 別紙 5 入学料納付区分認定願【様式 1】 | 35 |
| 別紙 6 平成 25 年度入学試験個人別成績開示請求書 | 37 |
| キャンパスマップ・交通案内図 | 39 |
| 各学部等の所在地・電話番号等（問い合わせ先） | 裏表紙 |

●本学の理念・基本方針等について

大阪市立大学の理念

- 大学の普遍的使命－優れた人材の育成と真理の探求－の達成
- 市民の誇りとなる大学
 - ・都市を学問創造の場としてとらえ、都市の諸問題に英知を結集して正面から取り組む。
 - ・教育及び研究の成果を都市と市民に還元し、地域社会及び国際社会の発展に寄与する。
- 市民に親しまれる大学
 - ・都市型総合大学として、都市・大阪の伝統と文化を継承する。
 - ・自由で創造的な教育と研究及び高水準の医療を推進する。
 - ・市民とともに、都市の文化、経済、産業、医療などの諸機能の向上を図り、真の豊かさの実現をめざす。

教育の基本方針

- 都市・大阪を背景とした市民の大学という理念に立脚
- 人類の幸福と発展に貢献
- 様々な分野で指導的役割を果たし、社会で活躍する人材の育成

研究の基本方針

- 新しい知の創造をめざす独創的で特色ある研究を推進
- 都市が抱える様々な課題に取り組み、成果を都市と市民に還元し、地域社会の発展に寄与
- 新しい産業を生み出す芽となる研究を推進し、その成果を社会に還元

人材育成の目標像

優れた専門性、実践性、国際性を有し、総合的な判断力と豊かな人間性を備え、社会に積極的に参加する市民的公共性を持った人材の育成。

アドミッション・ポリシー（学士課程の学生受入方針）

人間性豊かで、科学や都市の産業・文化・生活・環境に広く関心を持ち、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。

●各学部のアドミッション・ポリシー（学士課程の学生受入方針）

商学部

商学部は「考える実学」教育方針のもと、実社会について旺盛な探究心と世界的視野を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展に積極的に貢献しようとする意欲と能力のある人間性豊かな人材の育成を目標としています。それを踏まえて、以下のような人を求めます。

- ・企業等の経営や会計、産業の諸領域に関わって、はば広い知識と専門的知識を学修する能力を有する人
- ・高校において商業に関する専門的教育を受け、その専門的知識や技能を一層向上させることに意欲を持つ人
- ・他学部卒業等で、商学部の専門科目について勉学継続の意欲と能力のある人

経済学部

さまざまな学問的バックグラウンドを有する教員と若い個性的な学生とが、学問的な多様性の中で切磋琢磨して、プラクティカル・エコノミスト（社会が直面する課題を的確に捉え、それを経済学の素養を生かして分析し、解決の方途を他者との協働により複眼的な構想力を持って立案しうる人材）を養成するという本学部の伝統を踏まえ、次に掲げるような入学志願者を求めています。

好奇心に富み、高い水準の基礎学力を備えた、プラクティカル・エコノミストの素質を持つ人材。すなわち、現代社会の諸問題に広く関心を抱き、バランスのとれた知的能力を有する人物。

法学部

- ・新しい問題に果敢に取り組む知的的好奇心を持つ人
- ・自分を相対化するための想像力と豊かな人間性を持つ人
- ・相手の意見を的確に理解し、自分の意見を論理的に構成して、正確に表現・文章化する能力を持つ人
- ・法学・政治学の専門的知識を身につけるために必要な一般教養を有する人

文学部

文学部は、人間、社会、文化、言語に関心を持つ人間性豊かな人材を育成することを重要な目標としています。それに対応して、以下のような人を求めます。

- ・人間の思考と社会・文化の生成発展について考えてみたい人
- ・人間行動の原理と社会のしくみについて考えてみたい人
- ・さまざまな言語や文学・芸術について考えてみたい人
- ・論理的思考を鍛え新しいものの見方を求めようとする人

理学部

自然科学の基本原則を理解する基礎学力を有する、以下のような学生を求めます。

- ・自然のなりたちや美しさに、尽きない感動と興味を抱いている人
- ・公式・知識の単なる暗記ではなく、ものごとを基本原理から理解したいと願っている人
- ・一見なんでもないようなことにも素朴な疑問やこだわりをもち、自ら考えを推し進めるのが好きな人
- ・実験や観察を工夫したり、ものを作るのが好きな人
- ・集中して考え続けるのが好きな人

工学部

- ・明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢をもち、好奇心が旺盛で、工学を学ぶのに必要な基礎学力を備えている人
- ・モノづくり、システムづくり、技術開発、あるいは情報処理などに関心があり、自分で新しいものを創り出したい人
- ・人間社会や自然環境あるいはその調和における多くの問題に関心をもち、工学的手法でその解決を図りたい人
- ・日本語や英語などによるコミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上に努め、世界レベルで工学に基づいた貢献をしてみたい人

医学部

1. 医学科

- ・人を分け隔てなく、温かく受け入れる心を持つ人
- ・最新の基礎・臨床医学をバランスよく修得し、実践する能力を持つ人
- ・科学的思考に基づいた判断力・問題解決能力を備える人
- ・国際的視野を持ち、人類に貢献する高い志を持つ人

2. 看護学科

幅広い教養と高い倫理観を持った人間性豊かな看護職者の育成を目指しています。そのために、次のような学生を求めます。

- ・人間やその生活に深い関心がある人
- ・幅広い基礎学力を備え、目的意識を持って積極的に学ぶことのできる人
- ・協調性をもって、他者ととともに又はチームで行動することができる人
- ・看護の実践をとおして保健・医療・福祉の向上に寄与する意志をもっている人

生活科学部

生活者・消費者の視点から、人間生活の質的向上を目指して、人間が人間らしく生きるために必要な条件を科学的に追及し、実践する学問を目指す人を求めます。具体的には次に掲げるとおりです。

1. 生活者の立場に立って、社会や環境などに関する生活課題に関心をもつとともに広い視野からその解決を目指す人
2. 修学や実務に基礎となる知識や能力、コミュニケーション能力をもつ人
3. 幅広く学習に取り組み、向学心を持つ人
4. いろいろな立場の人と協力・協調しながらものごとを進めたり、適切なプレゼンテーションができる人
5. 自ら目標を定め、自律的に課題に取り組んだり、創造性を追及する人
6. 将来的には大学院に進み、専門的職業人や研究者を目指す人

〔1〕試験方式・日程

本学の一般入試は、分離分割方式の前期日程・後期日程（以下「前期日程」・「後期日程」という）で実施します。ただし、医学部及び生活科学部は、「後期日程」を実施しません。

なお、詳細は別表1・2（15～24 ページ）を参照してください。

- 注1** 本学の前期日程と他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の前期日程との併願はできません（本学の他学部も含む）。本学の後期日程と他の国公立大学の後期日程との併願はできません（本学の他学部も含む）。
- 2** 本学の前期日程と本学を含む国公立大学の後期日程、本学の後期日程と本学を含む国公立大学の前期日程は併願できます。公立大学中期日程を実施している場合についても併願できます。
- 3** 前期日程試験に合格し入学手続を行った者は、公立大学中期日程及び本学又は他の国公立大学の後期日程試験を受験しても合格判定の対象となりません。
- 4** 国公立大学の推薦入試合格者及びAO入試合格者で、入学手続を行った者、及び当該大学の許可を得ずに入学辞退した者は、本学個別学力検査等を受験しても合格判定の対象となりません。
- 5** 専門高校・総合学科卒業生入試の受験者は、本学の後期日程も併願することができます。また、本学で実施している大学入試センター試験を利用する推薦入試の受験者は、本学の前期日程・後期日程も併願することができます。ただし、専門高校・総合学科卒業生入試に合格した者については上記3と、また、推薦入試に合格した者は上記4と、同じ扱いとなります。いずれも大学入試センター試験の必要教科・科目を受験しておく必要があります。

〔2〕募集人員

1 募集単位

- (1) 商学部・経済学部・法学部・文学部は学部単位、理学部・工学部・医学部・生活科学部は学科単位で募集します。
- (2) 理学部前期日程では、全学科及び「理科選択」の中から第3志望まで志望することができます。
- (3) 工学部前期日程の全学科及び工学部後期日程の化学バイオ工学科を除く5学科については、第2志望まで学科を志望することができます。
- (4) 医学部医学科前期日程では、「一般枠」「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」（別紙2〔29・30 ページ〕参照）の3つの出願枠があり、第3志望まで枠を志望することができます。

2 募集人員

学部・学科、試験日程別募集人員は、別表1（15・16 ページ）を参照してください。

〔3〕出願資格

本学に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者で、別表2（17～24 ページ）に定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した者です。

- 1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者、及び平成25年3月卒業見込みの者
- 2 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び平成25年3月修了見込みの者
- 3 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、及び平成25年3月修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- 4 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び平成25年3月修了見込みの者
- 5 文部科学大臣の指定した者
- 6 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、及び平成25

年3月31日までに合格見込みの者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）

- 7 相当の年齢に達している者で、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

注 出願資格7により出願しようとする者は、事前に学生支援課入試担当に申し出て相談してください。

〔4〕大学入試センター試験

- 1 大学入試センター試験の利用教科・科目、配点は、別表2（17～24ページ）を参照してください。
- 2 大学入試センター試験の成績は、平成25年度の成績を利用します。
- 3 学部・学科・日程別に指定する教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は、失格となり個別学力検査等は受験できませんので、十分注意してください。
- 4 大学入試センター試験の「地理歴史及び公民」、「理科」において、受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を用います。ただし、第1解答科目が学部の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が学部の指定した利用教科・科目である場合、当該利用教科・科目を零点とします。
また、経済学部においては、「地理歴史及び公民」、「理科」を4科目受験した場合、第1解答科目（2科目）と第2解答科目の高得点科目（1科目）、計3科目の成績を用います。
- 5 「工業数理基礎」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」の科目については、当該科目の履修者等の受験制限がありますので、「別表2の教科・科目名の表記及び注意事項等について」（23・24ページ）を必ず確認してください。
なお、受験資格に該当しない者が、これらの科目を受験した場合は、数学を受験していないこととなります。このため、失格となり個別学力検査等は受験できませんので、十分注意してください。
- 6 外国語の「英語」について、リスニングを受験しなかった場合は失格となります（リスニングの免除者を除く）。

〔5〕個別学力検査等

1 実施教科・科目、配点

- (1) 実施教科・科目、配点は、別表2（17～24ページ）を参照してください。
- (2) 商学部後期日程、経済学部後期日程は、個別学力検査等を課しません。
- (3) 個別学力検査等で指定する教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は、不合格になります。
- (4) 理学部前期日程の志願者で、第2・第3志望まで志望する場合は、理科の科目において課する科目を指定している学科（物理学科・化学科）がありますので、選択科目に注意してください。
なお、第2・第3志望まで志望していても、その各学科指定の科目を受験しなかった場合は、その学科では選考の対象となりません。

2 実施期日

- (1) 前期日程 平成25年2月25日(月)
なお、医学部医学科は2月26日(火)に面接を行います。
- (2) 後期日程 平成25年3月12日(火)
- (3) 個別学力検査等の時間割は、別表3（25ページ）のとおりです。

〔注 個別学力検査等当日は、「本学受験票」、「受験上の注意」及び「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。〕

3 試験会場

試験会場は、別表4（26ページ）を参照してください。
なお、交通案内図等の詳細については、後日送付する「受験上の注意」で通知します。

〔6〕出願手続等について

志願者は、下記の「2 出願書類等」を本学所定の封筒を使用し、必ず書留郵便(書留速達郵便も可)で送付してください。本学へ直接持参しても受理できません。

1 出願期間・出願書類送付先

(1) 出願期間

平成25年1月28日(月)～2月6日(水) 17時必着【郵送されたもののみ受理します。】

出願期間後に到着したものは、受理できませんので、十分注意してください。

(2) 出願書類送付先

〒558-8585

大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪市立大学学生支援課入試担当

2 出願書類等

| | | |
|---|--|--|
| 1 | 入学願書 | 入学願書等の記入は、記入方法(11～12 ページ)及び記入例(別添)に基づいて記入してください。 |
| | 電算処理票 | 大学入試センター試験成績請求票(大学入試センター発行)は、前期日程の学部に出願する者は「 前 国公立前期日程用」を、後期日程の学部に出願する者は「 後 国公立後期日程用」を電算処理票の定められた枠内に貼ってください。 |
| | 写真票 | 写真(縦4cm×横3cm、上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)の裏面に氏名を記入し、定められた枠に貼ってください(後日送付する受験票にも同じ写真が必要です)。 |
| 2 | 入学検定料 | <p>17,000円</p> <p>郵便局の窓口で、願書受付一週間前から受付期間内に本学所定の郵便振替払込票にて納付し、[振替払込受付証明書(お客さま用)]を「振替払込受付証明書貼付台紙」に貼付してください。</p> <p>払込は志願者氏名で行ってください。</p> <p>※ATM(現金自動預入払出機)での払い込み、及び他の金融機関からの払い込みはできません。また、検定料が払い込まれていない場合、[振替払込受付証明書(お客さま用)]を貼付していない場合、また同証明書に受付局日附印が押印されていない場合、出願は受理できません。</p> <p>※P.12〔10〕注意事項 5 に該当する者以外には、既納の入学検定料は返還しません。</p> |
| 3 | 調査書 (出願資格証明書) ※〔3〕出願資格(4ページ)により提出書類は異なります。 | <p>(1) 「出願資格の1」に該当する者は、文部科学省所定の様式により、出身高等学校長が作成し厳封した調査書を提出してください。高等学校を卒業した者で調査書の提出ができない場合は卒業証明書を提出してください。</p> <p>(2) 「出願資格の6」に該当する者は、その合格又は合格見込み証明書及び成績証明書等を提出してください(高等学校卒業程度認定試験受験案内も参照してください)。</p> <p>また、大学入学資格検定(平成16年度まで実施)に合格している者は、その合格証明書及び成績証明書を提出してください。</p> <p>(3) 「出願資格の7」に該当する者は、調査書及び本学発行の出願資格認定書(コピー可)を提出してください。</p> <p>(4) その他の出願資格により出願する者は、それに対応する出願資格証明となるものを提出してください。</p> <p>※旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください(様式は任意)。</p> |
| 4 | 受験票等送付用封筒 | 本学所定の封筒に350円分の切手を貼り、受験票等の送付先の郵便番号・住所・氏名を記入してください。 |
| 5 | 自己推薦書・特別活動要覧・関係者推薦書 | 経済学部後期日程ユニーク選抜に出願する者は、必ず自己推薦書と特別活動要覧を提出してください。関係者推薦書の提出は任意です。(別紙1〔27・28ページ〕参照) |
| 6 | 推薦書・誓約書 | 医学部医学科前期日程の「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」に出願する者は、必ず推薦書と誓約書を提出してください(別紙2〔29・30ページ〕参照)。 |

3 受験票等の送付

- (1) 出願の受付が完了した者には「受験票」及び「受験上の注意」を次の日程で発送します。
 - ア 前期日程 平成 25 年 2 月 13 日 (水)
 - イ 後期日程 平成 25 年 2 月 20 日 (水)第 1 段階選抜不合格者には、「不合格通知書」及び「入学検定料還付申請書・口座振替申出書」を送付します。またア、イに関わらず、大学入試センター試験受験科目の不足による出願無資格者には「失格通知書」及び「入学検定料還付申請書・口座振替申出書」を 2 月 13 日 (水) に送付します。

また、後期日程で個別学力検査等を課さない学部についても「受験票」等の送付を行います。届いた「受験票」については、入学手続等で必要となりますので大切に保管しておいてください。
- (2) 前項の書類が到着しない場合は、次の日時以降に出願学部(裏表紙参照)に申し出てください。
 - ア 前期日程 平成 25 年 2 月 19 日 (火)
 - イ 後期日程 平成 25 年 2 月 27 日 (水)※ 受付時間 平日の 9 時から 17 時 (12 時から 12 時 45 分の間を除く)
- (3) 送付された「受験票」を十分点検し、誤りがあれば次の日時までに、出願学部には必ず連絡してください。また、「受験票」には「写真票」と同じ写真を貼ってください。
 - ア 前期日程 平成 25 年 2 月 21 日 (木)
 - イ 後期日程 平成 25 年 3 月 1 日 (金)※ 受付時間 平日の 9 時から 17 時 (12 時から 12 時 45 分の間を除く)

4 特別措置を希望する者の出願について

障がい等を有する等の理由により、本学の受験上・修学上の特別措置を希望する場合は、平成 24 年 12 月 13 日 (木) までに、学生支援課入試担当に申し出て相談してください。
12 月 14 日 (金) 以降においても、可能な限り対応いたしますが、できる限り 12 月 13 日 (木) までに申し出てください。

〔7〕合格者の決定・発表等

1 合格者の決定

- (1) 合格者の決定は、平成 25 年度大学入試センター試験の成績、個別学力検査等(口述試験等を含む)の成績及び調査書の内容を総合して行います。ただし、商学部については、大学入試センター試験と個別学力検査でそれぞれ指定した教科・科目のうち、零点の教科・科目がある者は不合格となります。
- (2) 次に挙げる者は、合格審査の対象になりませんので注意してください。
 - ア 大学入試センター試験で指定した教科・科目を受験しなかった者
 - イ 個別学力検査等で指定した教科・科目を受験しなかった者
 - ウ 本学又は他の国公立大学の前期日程及び公立大学中期日程の合格者で入学手続を行った者(後期日程の対象者にならない)
 - エ 国公立大学の推薦入試合格者及びAO入試合格者で、入学手続を行った者及び当該大学の許可を得ずに入学を辞退した者

2 2 段階選抜

- (1) 失格者を除く出願者数の倍率が次ページに掲げる倍率を超えた場合は 2 段階選抜を実施することがあります。その場合は、第 1 段階選抜合格者に個別学力検査等を課します。

また、2 段階選抜を実施しない学部は、失格者を除く志願者全員に個別学力検査等を課します。
- (2) 第 1 段階選抜は、学部単位で行います。ただし、工学部後期日程の化学バイオ工学科、理学部後期日程、医学部前期日程及び生活科学部前期日程で実施する場合は、学科単位で行います。

| 学部 | 商学部 | | 経済学部 | | 法学部 | | 文学部 | | 理学部 | | 工学部 | | 医学部 | | 生活科学部 |
|----|-----|----|------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|------|-------|
| | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 医学科 | 看護学科 | |
| 日程 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 前期 | 前期 |
| 倍率 | 6 | — | 6 | — | 6 | 14 | 6 | 17 | 6 | 17 | 6 | 17 | 5 | 6 | 6 |

- (3) 第1段階選抜は、大学入試センター試験の成績（各学部が定める配点については別表2 [17～24 ページ]を参照）の高得点順により行います。
- (4) 商学部、経済学部の後期日程は、2段階選抜を行いません。
- (5) 第1段階選抜の結果発表（2段階選抜を実施した学部のみ）は、合格者には「受験票」及び「受験上の注意」を、不合格者には「不合格通知書」及び「入学検定料還付申請書・口座振替申出書」を、それぞれ発表日に発送することにより行います。なお、掲示による発表は行いません。
- (6) 第1段階選抜の結果発表日（郵送発送日）
 ア 前期日程 平成25年2月13日（水）
 イ 後期日程 平成25年2月20日（水）

3 合格者の発表

合格者の発表は、以下のとおり行います。いずれの発表方法についても電話等による合否の照会には一切応じません。

(1) 本学学内掲示による合格発表

ア 掲示日時

前期日程 平成25年3月9日（土） 13時30分～18時まで

後期日程 平成25年3月22日（金） 13時30分～18時まで

※ 前期日程・後期日程共に合格発表日当日にのみ掲示を行います。合格発表日以降は、本学ホームページにて確認してください。

イ 掲示場所

本学杉本キャンパス「法学部棟西広場」（39 ページ参照）

注 理学部前期日程について、第2・第3志望まで学科又は「理科選択」を志望した場合、及び工学部前期日程の全学科及び工学部後期日程の化学バイオ工学科を除く5学科で第2志望まで学科を志望した場合は、第2志望以降の学科等の合格者の「受験番号」も必ず確認してください。

医学部医学科前期日程については、「一般枠」「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」（別紙2 [29・30 ページ] 参照）の枠ごとの発表ではなく、一括して発表します。いずれの志望枠で合格となったかについては、合格者に郵送する合格通知等により確認してください。

(2) 本学ホームページでの合格発表

本学ホームページ (<http://www.osaka-cu.ac.jp/>) に、合格者受験番号の一覧を掲載します。

ア 前期日程 平成25年3月9日（土）13時30分～3月15日（金）17時まで

イ 後期日程 平成25年3月22日（金）13時30分～3月27日（水）17時まで

なお、合格発表時には、回線が大変混み合うため接続に時間がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。

(3) 合格通知

合格者には合格通知及び入学手続に係る必要書類を速達で送付します。郵便事情により、合格発表日当日に到着しない場合もあります。**不合格者には送付しません。**

掲示等で合格を確認したが、速達郵便が入学手続指定日前日までに到着しなかった場合は、入学手続指定日前日<前期日程は3月14日(木)、後期日程は3月26日(火)>17時まで、本学学生支援課入試担当まで、電話で連絡してください。

速達郵便の不着又は遅配を理由とした、**入学手続指定日後の入学手続は一切認めません。**

4 追加合格

入学手続完了者が入学定員を下回った場合には追加合格を行うことがあります。追加合格を実施する場合は、追加合格候補者に、3月28日(木)午前8時から入学願書記載の連絡先へ電話で直接連絡し、本人の意志確認を行います。なお、該当者への最初の連絡から2時間以内に連絡がつかない場合は、候補者から除外されます。

※ 追加合格の有無及び結果に関する情報は、本学ホームページでお知らせします。

ただし、本学から追加合格者として通知を受けた者であっても、既に他の国公立大学で入学手続を完了した者は、本学への入学手続をとることができません。

[8] 入学手続等

入学手続は、入学手続日に直接来学して行ってください。

なお、合格者本人が都合により入学手続を行うことが出来ない場合は、代理人が行うことができます。追加合格者の入学手続は、追加合格の決定時に連絡します。

ただし、他の国公立大学に既に入学手続を完了した者は、これを取り消して本学への入学手続を行うことはできません。

1 入学手続に持参するもの

- (1) 「本学受験票」
- (2) 「大学入試センター試験受験票」
- (3) 入学料「振込金兼手数料受取書」(10ページ「4 学費」参照)
金融機関の領収印のあるもの。
- (4) 「学生証用写真票」(合格通知書同封の用紙に必要事項を記入し写真を貼付したもの)
- (5) 「誓いのことば」(合格通知書同封の用紙に必要事項を記入したもの)

2 入学手続指定日

(1) 前期日程入学手続指定日

ア 日 時 平成25年3月15日(金) 10時~12時、13時~15時

イ 場 所 各学部とも本学杉本キャンパス 全学共通教育棟 (39ページ参照)

注1 前期日程の合格者で3月15日(金)に入学手続が完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱い、原則、その後の入学手続はできません。

注2 前期日程に合格し入学手続を行った者は、公立大学中期日程及び本学又は他の国公立大学の後期日程を受験しても、それらの合格審査の対象にはなりません。

(2) 後期日程入学手続指定日

ア 日 時 平成25年3月27日(水) 10時~12時 (午前のみ)

イ 場 所 各学部とも本学杉本キャンパス 全学共通教育棟 (39ページ参照)

注 後期日程の合格者で3月27日(水)に入学手続が完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱い、原則、その後の入学手続はできません。

3 入学許可

所定の入学手続が完了すると、「入学許可書」を交付します。

4 学 費

(1) 入 学 料

入学料は合格通知と同封の「振込依頼書」で入学手続指定日までに納付してください（納付後に入学手続が必要です。入学料の納付のみでは入学手続とはなりません）。掲示等で合格を確認したが、速達郵便が入学手続指定日前日までに到着しなかった場合は、入学手続指定日前日<前期日程は3月14日（木）、後期日程は3月26日（火）>17時までに、本学学生支援課入試担当まで、電話で連絡してください。

速達郵便の不着又は遅配を理由とした、**入学手続指定日後の入学手続は一切認めません。**

ア 金 額

現行の金額は次のとおりですが、平成25年度入学者の金額については変更されることがあります。

| 区 分 | 金 額 |
|------------|----------|
| 大阪市住民及びその子 | 222,000円 |
| その他の者 | 342,000円 |

注 「大阪市住民及びその子」とは、入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、平成24年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所を有する者をいい、「入学料納付区分認定」の手続を行う必要があります。
日本国籍を有しない人も同一の要件です。

イ 入学料納付区分認定

上記「注」の「大阪市住民及びその子」に該当する者は、本学所定の「入学料納付区分認定願」及び「関係必要書類」を提出して認定を受ける必要があります。

入学料納付区分認定の手続については、別紙3「入学料納付区分認定手続」（31・32ページ）を参照してください。なお、入学料納付区分認定を受ける者は、合格通知と同封の「振込依頼書」では納付せず、認定を受けてから再度交付する「振込依頼書」で入学料を納付してください。

【問い合わせ先】経営管理課財務担当（TEL 06-6605-2054）〔平日の9時～17時〕

(2) 授 業 料

現行の金額は次のとおりですが、平成25年度 of 金額・納付方法等については変更されることがあります。在学中に授業料の改定が行われた場合には、それ以降、改定額が適用されます。

| 授 業 料 |
|-------------------------|
| 年間535,800円（前期分267,900円） |

授業料は、年額の半分ずつを前期（5月下旬）・後期（10月下旬）の年2回に分けて、入学後にご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。（口座引落の日程等詳細については、大阪市立大学のホームページまたは入学手続時にお渡しする説明書類でお知らせします。）

【問い合わせ先】経営管理課財務担当（TEL 06-6605-2054）〔平日の9時～17時〕

(3) 入学料減免及び授業料減免・分納について

現行の制度では、入学料及び授業料について、学資負担者が死亡したり、風水害等の被害を受けるなど、特別の事情により納付が困難と認められる者に対して、入学料減免及び授業料減免・分納の制度を設けています（平成25年度以降については変更することがありますので、あらかじめご了承ください）。

入学料減免及び授業料減免・分納を希望する者は、別紙4「入学料減免及び授業料減免・分納制度」（33ページ）を参照してください。なお、入学料減免を希望する者で「大阪市住民及びその子」に該当する場合は、あらかじめ「入学料納付区分認定」の手続（別紙3「入学料納付区分認定手続」〔31・32ページ〕参照）を行った上で、減免の手続を行ってください。

【問い合わせ先】学生支援課学生担当（TEL 06-6605-2101）〔平日の9時～17時〕

(4) 既納の入学料・授業料の払い戻しはいたしません。

〔9〕入学願書等の記入方法

1 記入上の注意

- (1) 出願資格（大学入試センター試験受験科目）の確認について
入学願書裏面の「学部・学科別大学入試センター試験の教科・科目確認表」により、志望学部が指定している教科・科目を受験しているかを確認してください。
- (2) 入学願書等の出願書類は、前期日程の出願者は「前期日程用」に、後期日程の出願者は「後期日程用」に、それぞれ記入してください。
- (3) 入学願書の記入手順
ア 「入学願書記入例」（別添）を参照し、該当コード欄等に○をし、その内容を確認してください。
イ 太線で囲んだ枠内に必要事項及びコード番号を記入してください。
ウ ※印欄は記入しないでください。
- (4) 記入にあたっては黒のボールペンを使用し、漢字は楷書で、数字は算用数字で丁寧に記入してください。
なお、誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消し、その上部又は下部に正しい内容を記入してください（訂正印の必要はありません）。
- (5) 入学願書と電算処理票との間が切れてしまった場合、又は切れていた場合は、切れたままで結構ですので、両方の用紙に必要事項を記載の上、封入し出願してください。

2 入学願書・電算処理票・写真票の記入方法

- (1) 「①氏名」欄には、大学入試センター試験志願票に記入した氏名を記入してください。また、姓と名の間を少し空けてください。
- (2) 「②性別コード」欄には、性別コード番号を○で囲んでください。
- (3) 「③郵便番号」欄には、7桁の番号を正確に記入してください。
- (4) 「④現住所」欄には、受験票の発送や問い合わせなどの連絡に利用しますので、住所（○○マンション○○号室、○○方まで記入）及び電話番号を正確に記入してください。
なお、追加合格候補者への連絡にも利用しますので、出願後に変更が生じた場合は、直ちに出願学部（裏表紙参照）に連絡してください。また、住所等は「都道府県」から記入してください。
- (5) 「学歴」欄には、出身高等学校等の卒業（見込み）年月・校名・所在都道府県を記入してください。
なお、高等学校卒業後の学歴があれば、下段に記入してください。
- (6) 「⑤志望学部コード」欄には、志望する学部名及び該当のコード番号を記入してください。
- (7) 「⑥～⑩志望学科・枠コード」欄（後期日程は⑦まで）は、該当学部を志望する者のみの記入欄です。この欄には次により、志望学科名、学科コード番号もしくは志望枠名・志望枠コードを記入してください。
ア 理学部前期日程では、全学科及び「理科選択」の中から第3志望まで、工学部前期日程の全学科並びに工学部後期日程の化学バイオ工学科を除く5学科については第2志望まで認めますので、志望する場合はその志望学科等を記入してください。
なお、理学部後期日程、工学部後期日程の化学バイオ工学科、医学部看護学科並びに生活科学部は第1志望のみです。
イ 医学部医学科前期日程では、「一般枠」「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」（別紙2〔29・30ページ〕参照）の第3志望まで認めます。志望する場合は志望枠名と志望枠コードを記入してください。

ウ 志望しない場合は、志望コード欄に 98 を記入してください。

なお、この志望コード欄が未記入の場合は、98 とみなします。

また、電算処理票の「⑥～⑩志望学科コード」欄は共通になっていますので、理学部後期日程及び工学部後期日程の化学バイオ工学科を志望する者、医学部看護学科並びに生活科学部の前期日程の志願者については、第2志望以降の欄に99を記入してください。

- (8) 「⑪受験教科コード」欄は、前期日程で医学部看護学科及び生活科学部人間福祉学科を志願する者のみの記入欄です。選択する受験教科を○で囲み、電算処理票には選択したコード番号を記入してください。
- (9) 「⑫志望選抜区分コード」欄（「後期日程用」のみ）は、経済学部後期日程を志願する者のみの記入欄です。志望する選抜区分コード番号を○で囲み、電算処理票には選択したコード番号を記入してください。
- (10) 平成25年度大学入試センター試験成績請求票は、前期日程の志願者は「**前**国公立前期日程用」を、後期日程の志願者は「**後**国公立後期日程用」を、それぞれ電算処理票の定められた枠内に貼ってください。
なお、紛失などで再発行を受けた後、当初の成績請求票が見つかっていても、当初の成績請求票は無効となっていますので、必ず再発行された成績請求票を貼ってください。
- (11) 「振替払込受付証明書貼付台紙」には「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼り付けてください。貼付していない場合、また同証明書に受付局日附印が押印されていない場合、出願は受理できません（ATMで納付された場合、押印されませんので、**必ず窓口で納付してください**）。

[10] 注 意 事 項

- 1 各学部・学科、日程別に指定する「大学入試センター試験の教科・科目」（別表2[17～24ページ]参照）を受験していない者は失格となり、個別学力検査等は受験できませんので、十分確認してから出願してください。
- 2 出願書類等に不備がある場合には、受理できないことがありますので、十分点検してください。
なお、出願後は記載内容の変更はできません。
- 3 入学願書に虚偽の記載をした場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- 4 写真票に貼ったものと**同じ写真**が、後日送付する**受験票にも必要**となりますので、もう1枚写真を用意しておいてください。
- 5 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - ・重複して入学検定料を払い込んだ場合

※返還の方法等は、平成25年3月末日までに学生支援課入試担当までお問い合わせください。

ただし、7ページの2段階選抜を実施した学部（学科）の第1段階選抜不合格者及び大学入試センター試験受験科目不足による出願無資格者に対しては、入学検定料17,000円のうち13,000円を返還します。この返還方法等については、該当者に対して通知します。

上記以外の者には、入学検定料は返還しません。
- 6 「本学受験票」及び「大学入試センター試験受験票」は、個別学力検査等実施の当日及び入学手続時並びに入学試験個人別成績開示請求時に必要ですので、紛失しないでください。
- 7 受験に関する注意事項は、出願者（2段階選抜を行った場合は第1段階選抜合格者）に送付する「受験上の注意」で通知します。
- 8 個別学力検査等で指定した所定の科目を1科目でも受験しなかった者は、不合格となります。

- 9 出願に関する照会及び出願後の問い合わせについては、学生支援課入試担当又は志望学部担当あて（裏表紙参照）に行ってください。
- 10 本学では、受験者への宿泊施設の紹介は行いません。
- 11 商学部、経済学部、法学部、文学部では、経済状況等により昼間就労を余儀なくされている学生に対し、現行の夜間開講科目の履修を認めるなどの特別措置を実施しています。
詳しくは本学ホームページ(<http://www.osaka-cu.ac.jp/>)をご覧ください。
- 12 大学に在籍している者は、本学に入学する際に、卒業証明書又は退学証明書の提出が必要となります。

〔11〕平成25年度入試（一般入試）情報の提供について

平成25年度入試（一般入試）情報について、下記のとおり本学ホームページ(<http://www.osaka-cu.ac.jp/>)で公表します。

| 事 項 | | 掲載日（予定） | |
|-----|--------------------------|---|-------------------------------|
| 1 | 出願状況（倍率） | 平成25年1月30日～ | |
| 2 | 第1段階選抜結果 （実施学部の不合格者数） | 前期日程 | 平成25年2月13日～ |
| | | 後期日程 | 平成25年2月20日～ |
| 3 | 合格者発表 （合格者受験番号） | 前期日程 | 平成25年3月9日13時30分 ～3月15日17時 |
| | | 後期日程 | 平成25年3月22日13時30分 ～3月27日17時 |
| 4 | 追加合格について （実施の有無及び結果） | 有無について：平成25年3月27日18時 結果について：平成25年3月28日決定次第 | |
| 5 | 入試結果（統計資料） | 平成25年4月下旬（予定）～ | |
| 6 | 入試問題の解答例又は出題意図 | 平成25年6月上旬～7月末日（予定） | |

大阪市立大学 ホームページ

【QRコード】

PC用サイト <http://www.osaka-cu.ac.jp/>

携帯電話サイト <http://daigakujc.jp/osaka-cu/>



資料請求方法、出願状況速報などの各種情報を携帯電話でも閲覧できます。

※ 大規模な自然災害・電車の遅延等により、入学試験が予定通り実施できない場合、上記ホームページに情報を記載しますので、確認してください。

◎ 本学HP等に掲載されていない自然災害・電車の遅延等により、試験開始時刻に間に合わない可能性がある場合は、試験開始時刻の繰り下げ措置等を行う場合もありますので、必ず、**各学部学科の試験開始時刻までに**、本学学生支援課入試担当まで電話で連絡してください。

〔12〕 入学試験成績の提供

平成 25 年度入試の個人成績について、受験者本人からの請求に基づき、次の方法により提供します。

1 提供方法

- (1) 提供内容
大学入試センター試験・個別学力検査等の科目別得点（配点公表分のみ）
- (2) 提供対象者
大学入試センター試験・個別学力検査等の受験者本人
- (3) 申込受付期間
平成 25 年 5 月 1 日（水）から平成 25 年 5 月 31 日（金）まで【郵送必着】
なお、「平成 25 年度入学試験個人別成績開示請求書」送付後、1 か月を経過しても入学試験個人別成績が到着しない場合は、下記問い合わせ先（このページ最下欄）にお問い合わせください。

2 開示請求方法

次の書類等を作成し、**郵便（書留）**により請求してください。郵送のみの受付とし、**本学窓口へ持参しても受け付けません。**

なお、封筒の表には「入学試験個人別成績開示請求書在中」と記入してください。

- (1) 「平成 25 年度入学試験個人別成績開示請求書」（別紙 6 [37 ページ]）に、次の必要事項を記載の上提出してください。
 - ① 請求者氏名（受験者本人）〔押印してください〕
 - ② 生年月日
 - ③ 住所及び連絡先（電話番号）
 - ④ 前期日程・後期日程の別、受験学部・学科の別を記入
 - ⑤ 本学個別学力検査等及び大学入試センター試験の受験番号
- (2) 本人確認のため、次の書類を同封してください。
 - ① 本学受験票（原本）
 - ② 大学入試センター試験受験票（原本）なお、上記の①及び②は入学試験成績に同封してお返しいたします。
- (3) 返信用封筒
書留郵便で返送しますので、定形郵便用封筒（長形 3 号：縦 23.5cm×横 12cm）に 500 円分の切手を貼り、宛先の住所・氏名を明記したもの。ただし、前期日程・後期日程の両方を請求する場合は 510 円分の切手を貼ってください。

問い合わせ先及び請求先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

大阪市立大学学生支援課入試担当

TEL 06-6605-2141

FAX 06-6605-2133

学部・学科、日程別募集人員

単位：人

| 募 集 人 員 | | | | | |
|---------|-----|-----------------------------|-----|-----------------|-------|
| 前 期 | 後 期 | 専門高校・総合学科 卒業生入試 (前 期) | 推 薦 | 社 会 人 学士・社会人 | 合 計 |
| 1,170 | 199 | 6 | 69 | 10 | 1,454 |

単位：人

| 学 部 | 学 科 | 日 程 | 募 集 人 員 | |
|---------|------------------|-----------|---------|-----|
| 商 学 部 | 商 学 科 | 前 | 183 | 220 |
| | | 後 | 25 | |
| | | 専門・ 総合 | 6 | |
| | | 推薦 | 6 | |
| 経 済 学 部 | 経 済 学 科 | 前 | 170 | 220 |
| | | 後 | 45 | |
| | | 社会人 | 5 | |
| 法 学 部 | 法 学 科 | 前 | 145 | 165 |
| | | 後 | 20 | |
| 文 学 部 | 哲学歴史学科 | 前 | 125 | 155 |
| | 人間行動学科 言語文化学科 | 後 | 30 | |
| 理 学 部 | 数 学 科 | 前 | 18 | 24 |
| | | 後 | 6 | |
| | | 推薦 | 0 | |
| | 物 理 学 科 | 前 | 22 | 32 |
| | | 後 | 7 | |
| | | 推薦 | 3 | |
| | 化 学 科 | 前 | 25 | 37 |
| | | 後 | 7 | |
| | | 推薦 | 5 | |
| | 生 物 学 科 | 前 | 16 | 26 |
| | | 後 | 5 | |
| | | 推薦 | 5 | |
| | 地 球 学 科 | 前 | 10 | 16 |
| | | 後 | 3 | |
| 理 科 選 択 | 前 | 9 | 9 | |
| | 後 | 100 | 144 | |
| 小 計 | 前 | 28 | | 144 |
| | 推薦 | 16 | | |

単位：人

| 学 部 | 学 科 | 日 程 | 募 集 人 員 | |
|---------|---------------------|------------|---------|----|
| 工 学 部 | 機 械 工 学 科 | 前 | 45 | 56 |
| | | 後 | 10 | |
| | | 推薦 | 1 | |
| | 電 子 ・ 物 理 工 学 科 | 前 | 33 | 42 |
| | | 後 | 8 | |
| | | 推薦 | 1 | |
| | 電 気 情 報 工 学 科 ※1 | 前 | 33 | 42 |
| | | 後 | 8 | |
| | | 推薦 | 1 | |
| | 化 学 バイオ工 学 科 | 前 | 45 | 56 |
| 後 | | 10 | | |
| 推薦 | | 1 | | |
| 建 築 学 科 | 前 | 21 | 34 | |
| | 後 | 6 | | |
| | 推薦 | 7 | | |
| 都 市 学 科 | 前 | 40 | 50 | |
| | 後 | 9 | | |
| | 推薦 | 1 | | |
| 小 計 | 前 | 217 | 280 | |
| | 後 | 51 | | |
| | 推薦 | 12 | | |
| 医 学 部 | 医 学 科 | 前 | 92 | 92 |
| | | 後 | 0 | |
| | 看 護 学 科 | 前 | 40 | 55 |
| | | 推薦 | 10 | |
| | | 学士・ 社会人 | 5 | |
| 小 計 | 前 | 132 | 147 | |
| | 推薦 | 10 | | |
| | 学士・ 社会人 | 5 | | |
| 生 活 学 部 | 食 品 栄 養 学 科 | 前 | 27 | 35 |
| | | 推薦 | 8 | |
| | 居 住 環 境 学 科 | 前 | 35 | 43 |
| | | 推薦 | 8 | |
| | 人 間 福 祉 学 科 | 前 | 36 | 45 |
| 推薦 | | 9 | | |
| 小 計 | 前 | 98 | 123 | |
| | 推薦 | 25 | | |

※1 工学部の情報工学科は、平成25年度より電気情報工学科に学科名変更します。

※2 医学部看護学科の募集人員については、前期日程を30名から40名に変更し、学士・社会人学生を新規に5名募集します。

(注 意 事 項)

- 注1 商学部の「専門・総合」は、「専門高校・総合学科卒業生入試」の募集人員です。出願は平成25年1月21日～25日までとなっています。詳しくは、すでに発行しています「専門高校・総合学科卒業生入試学生募集要項」を参照してください。
- 2 商学部、理学部、工学部、医学部看護学科、生活科学部の「推薦」は、「推薦入試」の募集人員です。理学部、工学部の「推薦」の出願はすでに終了しています。商学部、生活科学部、医学部看護学科の「推薦」の出願は平成25年1月21日～25日までとなっています。詳しくは、すでに発行しています「推薦入試学生募集要項」を参照してください。
- 3 工学部の「推薦」には、「指定校制推薦入試」の募集人員（6名）も含まれます。
- 4 経済学部の「社会人」は、「社会人入試」の募集人員です。出願は平成25年1月21日～25日までとなっています。詳しくは、すでに発行しています「社会人入試学生募集要項」を参照してください。
- 5 医学部看護学科の「学士・社会人」は、「学士・社会人入試」の募集人員です。出願は平成25年1月21日～25日までとなっています。詳しくは、すでに発行しています「学士・社会人入試学生募集要項」を参照してください。
- 6 文学部の学科・コースの決定は第1年次の12月に行います。なお、志望者多数の学科・コースでは、標準履修者数を基準として、選抜を実施します。そのため志望する学科・コースに進めない場合があります。
- 7 理学部前期日程の「理科選択」とは、第1年次終了時に、物理学科、化学科、生物学科、地球学科の4学科の中から希望する学科を選択することができる制度です。前期日程の募集では、第3志望まで学科を選択できるようになっていますが、「理科選択」も志望学科の一つとして募集を行います。
- 8 医学部及び生活科学部は、後期日程の募集を行いません。
- 9 医学部看護学科の保健師教育課程の履修は20人の定員制です。入学後の学内選抜により決定します。
- 10 生活科学部人間福祉学科には、心理臨床コースと社会福祉コースの2つを設置しています。コースの決定は、第1年次終了時に行います。なお、資格取得のためのカリキュラムの都合上、各コースには上限枠が設定されています。志望者多数の場合、選考を実施します。そのため、志望するコースに進めない場合があります。

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・配点

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、23・24ページに記載があります。

| 学部・学科等名及び入学定員等 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入試センター試験の 利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | | 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | その他の 入試方法 等 | |
|--|----------------------------|-------------------------|---|------------------|--|------------------------|------------|-------------|------------|-------------|-------------|------------|-------------------|--------|
| | | 教科 | 科目名等 | 教科等 | 科目名等 | 試験の区分 | 国語 | 地歴・ 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 文 論 | | 口 述 |
| 商学部 220人 前期183 後期25 専門・総合6 推薦6 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B, 日B, 地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数I・数Aと 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) 〔5教科7科目〕 | 国 数 外 | 国・現文 教I・教II・教A・数B (注4) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 個別学力検査 | 100 160 | 100 | 100 170 | 50 100 | 150 170 | 500 500 | 500 | 推薦入試 |
| | 後期 | 国 数 外 | 国 数I・数Aと 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) 〔3教科4科目〕 | 国 数 外 | 課さない。 | センター試験 個別学力検査 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 600 | 600 | |
| 経済学部 220人 前期170 後期45 〔高得点 ユニーク 社会人5〕 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } (注3) 地歴・公民から1又は2 } 物I, 化I, 生I, 地学I } (注3) 理科から1又は2 } 数I・数Aと 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) 〔5教科7科目〕 | 国 数 外 | 国・現文 教I・教II・教A・数B (注4) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 個別学力検査 | 100 150 | (注8) 150 | 100 150 | (注8) 150 | 100 150 | 450 450 | 450 | 社会人 |
| | 後 期 ユ ニ ー ク | 理 教 外 | 課さない。 | 国 数 外 | 課さない。 | センター試験 個別学力検査 | 100 150 | (注8) 150 | 100 150 | (注8) 150 | (注8) 150 | 450 450 | 450 | |
| 法学部 165人 前期145 後期20 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B, 日B, 地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数I・数Aと 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) 〔5教科7科目〕 | 国 数 理 外 | 国・現文 論文 法学・政治学の勉学に必要な適性 と能力をみる | センター試験 個別学力検査 | 200 300 | 200 300 | 200 200 | 100 100 | 200 300 | 900 600 | 900 | |
| | 後 期 3月12日 | 数 理 外 | 課さない。 | 国 数 理 外 | 課さない。 | センター試験 個別学力検査 | 100 150 | (注8) 150 | 100 150 | (注8) 150 | (注8) 150 | 450 450 | 450 | |
| 文学部 165人 前期125 後期30 帰国生徒 若干名 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B, 日B, 地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数I・数Aと 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) 〔5教科7科目〕 | 国 数 理 外 | 国・現文・古典 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 個別学力検査 | 100 200 | 100 200 | 100 100 | 50 50 | 100 200 | 450 400 | 450 | 帰国生徒 |
| | 後 期 3月12日 | 数 理 外 | 課さない。 | 国 数 理 外 | 与えられた文章に関して自己の見 解を論述する形式のもの | センター試験 個別学力検査 | 100 300 | 100 300 | 100 100 | 50 50 | 100 300 | 450 400 | 450 | |

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・配点

別表2

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、23・24 ページに記載があります。

| 学部・学科等名及び入学定員等 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入試センター試験の 利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | | 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等 | | | | | | その他の 入試方法 等 | | | |
|---|-------------|-------------------------|--|-------------|--|------------------------|-----|-----------|-----|-----|-----|-------------------|------|---------|-------------|
| | | 教科 | 科目名等 | 教科等 | 科目名等 | 試験の区分 | 国語 | 地歴・ 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | | 論文 | 文口 述 | 配 点 計 |
| 理学部 144人 前期 100 後期 28 推薦 16 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 倫政経, 数I・数Aと数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 (注2) 英, 独, 仏, [5教科7科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物II, 化I・化II, 生I・生II, 地学I・地学IIから2 (注6) [英]を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目選択 (注5) | センター試験 | 100 | (注10) 50 | 100 | 100 | 100 | | | 450 | |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | 200 | 200 | 100 | | | | |
| | | | | | | 計 | 100 | (注10) 50 | 300 | 300 | 200 | | | 950 | |
| | 後期 3月12日 | 数 理 外 | 数I・数Aと数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 英, 独, 仏, [2教科3科目] | 数 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) | センター試験 | | | 200 | 300 | | | 500 | | |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | 500 | | | | 500 | | |
| | | | | | | 計 | | | 700 | 300 | | | 1000 | | |
| 物理学科 32人 前期 22 後期 7 推薦 3 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 倫政経, 数I・数Aと数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 (注2) 英, 独, 仏, [5教科7科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物IIと化I・化II, 生I・生II, 地学I・地学IIから1 (注6) [英]を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目選択 (注5) | センター試験 | 100 | (注10) 50 | 100 | 100 | 100 | | | 450 | |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | 200 | 200 | 100 | | | | |
| | | | | | | 計 | 100 | (注10) 50 | 300 | 300 | 200 | | | 950 | |
| | 後期 3月12日 | 数 理 外 | 数I・数Aと数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物Iと化I, 生I, 地学Iから1 (注2) 英, 独, 仏, [3教科5科目] | 数 理 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物II (注6) | センター試験 | | | 100 | 200 | | | 400 | | |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | 100 | 300 | | | 400 | | |
| | | | | | | 計 | | | 200 | 400 | 200 | | | 800 | |
| 化学科 37人 前期 25 後期 7 推薦 5 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 倫政経, 数I・数Aと数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 (注2) 英, 独, 仏, [5教科7科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 化I・化IIと物I・物II, 生I・生II, 地学I・地学IIから1 (注6) [英]を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目選択 (注5) | センター試験 | 100 | (注10) 50 | 100 | 100 | 100 | | | 450 | |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | 200 | 200 | 100 | | | | |
| | | | | | | 計 | 100 | (注10) 50 | 300 | 300 | 200 | | | 950 | |
| | 後期 3月12日 | 数 理 外 | 数I・数Aと数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 (注2) 英, 独, 仏, [3教科4科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物II, 生I・生II, 地学I・地学IIから1 (注6) [英]を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目選択 (注5) | センター試験 | | | 200 | 300 | 200 | | 700 | | |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | | | | | 300 | | |
| | | | | | | 計 | | | 200 | 300 | 200 | | 300 | | |
| | | | | | | 計 | | | 200 | 300 | 200 | | 300 | | 1000 |

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・配点

別表 2

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、23・24ページに記載があります。

| 学部・学科等名及び入学定員等 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入試センター試験の 利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | | 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等 | | | | | | その他の 入試方法 等 | | | |
|--|-------------|-------------------------------|--|-------------|---|------------------------|--------|-----|-------------|-----|-----|-------------------|-----|-----|----------|
| | | 教科 | 科目名等 | 教科等 | 科目名等 | 2段階 選抜 | 試験の区分 | 国語 | 地歴・ 公民 | 数学 | 理科 | | 外国語 | 論文 | 配点 合計 |
| 理学部 生物学科 26人 前期 16 後期 5 推薦 5 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 理社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数Aと } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地字Iから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物II, 化I・化II, 生I・生II, 地字I・地字IIから2 (注6) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注5) | 6倍 | センター試験 | 100 | (注10) 50 | 100 | 100 | 100 | | 450 | 推薦入試 |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地球学科 16人 前期 10 後期 3 推薦 3 | 後期 3月12日 | 数 理 外 | 数 I・数Aと } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地字Iから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [3教科4科目] | 理 | 生I・生II (注6) | 1.7倍 | センター試験 | | | 200 | 200 | | | 600 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理学部 生物学科 26人 前期 16 後期 5 推薦 5 | 前期 2月25日 | 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 理社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数Aと } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地字Iから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 数 理 外 | 数 I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物II, 化I・化II, 生I・生II, 地字I・地字IIから2 (注6) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注5) | 6倍 | センター試験 | 100 | (注10) 50 | 100 | 100 | 100 | | 450 | 推薦入試 |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理学部 理科選択 9人 前期 9 | 前期 2月25日 | 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 理社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数Aと } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地字Iから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物II, 化I・化II, 生I・生II, 地字I・地字IIから2 (注6) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注5) | 6倍 | センター試験 | 100 | (注10) 50 | 100 | 100 | 100 | | 450 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・配点

別表 2

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、23・24 ページに記載があります。

| 学部・学科等名及び入学定員等 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入試センター試験の 利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | | 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等 | | | | | | その他の 入試方法 等 | | | |
|---|-------------|-------------------------------|--|-------------|--|------------------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|-------------------|------|-----|------|
| | | 教科 | 科目名等 | 教科等 | 科目名等 | 試験の区分 | 国語 | 歴史・ 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | | 論文 | 口述 | 合計 |
| 工学部 280人 前期217 後期51 推薦12 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数Aと } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物IIと 化I・化II (注6) [英]を必須として、問題の一部について、 [英]、[独]、[仏]、[中]、「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 | 100 | (注10) 40 | 80 | 80 | 100 | | | 400 | 推薦入試 |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | 250 | 200 | 150 | | | 600 | |
| | | | | | 計 | 100 | (注10) 40 | 330 | 280 | 250 | | | 1000 | | |
| 電子・物理 工学部 42人 前期33 後期8 推薦1 | 後期 3月12日 | 国 地歴・ 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数Aと } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物IIと 化I・化II (注6) [英]を必須として、問題の一部について、 [英]、[独]、[仏]、[中]、「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 | 100 | (注10) 40 | 80 | 80 | 100 | | | 400 | 推薦入試 |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | 200 | 200 | 150 | | | 600 | |
| | | | | | 計 | 100 | (注10) 40 | 330 | 280 | 250 | | | 1000 | | |
| 電気情報 工学部 42人 前期33 後期8 推薦1 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数Aと } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物IIと 化I・化II (注6) [英]を必須として、問題の一部について、 [英]、[独]、[仏]、[中]、「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 | 100 | (注10) 40 | 80 | 80 | 100 | | | 400 | 推薦入試 |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | 200 | 200 | 150 | | | 600 | |
| | | | | | 計 | 100 | (注10) 40 | 330 | 280 | 250 | | | 1000 | | |
| 工学部 280人 前期217 後期51 推薦12 | 後期 3月12日 | 国 地歴・ 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数Aと } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 数 理 外 | 数I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物IIと 化I・化II (注6) [英]を必須として、問題の一部について、 [英]、[独]、[仏]、[中]、「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 | 100 | (注10) 40 | 80 | 80 | 100 | | | 400 | 推薦入試 |
| | | | | | | 個別学力検査 | | | 200 | 200 | 150 | | | 600 | |
| | | | | | 計 | 100 | (注10) 40 | 330 | 280 | 250 | | | 1000 | | |

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・科目、配点

別表 2

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、23・24 ページに記載があります。

| 学部・学科等名 及び入学定員等 | 学力検査等の 区分・日程 | 大学入試センター試験の 利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | | 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | その他の 入試方法 等 | | | |
|---|-----------------|-------------------------|--|---|---|------------------------|-----------------------|-----|-------------|-----|-----|-----|-------------------|-----|-----|----------|
| | | 教科 | 科目名等 | 教科等 | 科目名等 | 2段階 選抜 | 試験の区分 | 国語 | 地歴・ 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | | 論文 | 口述 | 配点 合計 |
| 工学部 化学・バイオ 工学科 56人 前期 45 後期 10 推薦 1 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数Aと 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英, 独, 仏, [5教科7科目] | 数 理 外 | 数 I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物IIと 化I・化II (注6) [英]を必須として, 問題の一部について, [英], [独], [仏], [中], [韓・朝]から 1科目選択 (注5) | 6倍 | センター試験 個別学力検査 計 | 100 | (注10) 40 | 80 | 80 | 100 | | | 400 | 推薦入試 |
| | 後期 3月12日 | 数 理 外 | 数 I・数Aと 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物Iと 物I, 生Iから1 英, 独, 仏, [3教科5科目] | 論 文 化学や生物に関する素養と論述 能力を問う 口述 化学や生物の勉強に必要な適性 と能力をみる | 1.7倍 | センター試験 個別学力検査 計 | | | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 200 | 500 | |
| 建築学科 34人 前期 21 後期 6 推薦 7 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数Aと 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英, 独, 仏, [5教科7科目] | 数 理 外 | 数 I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物IIと 化I・化II (注6) [英]を必須として, 問題の一部について, [英], [独], [仏], [中], [韓・朝]から 1科目選択 (注5) | 6倍 | センター試験 個別学力検査 計 | 100 | (注10) 40 | 80 | 80 | 100 | | | 400 | 推薦入試 |
| | 後期 3月12日 | 理 外 | 物Iと 物I 英, 独, 仏, [2教科3科目] | 数 I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) | 1.7倍 | センター試験 個別学力検査 計 | | | | 200 | 200 | 100 | 100 | 400 | | |
| 都市学科 50人 前期 40 後期 9 推薦 1 | 前期 2月25日 | 国 地歴・ 公民 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数Aと 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英, 独, 仏, [5教科7科目] | 数 理 外 | 数 I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) 物I・物IIと 化I・化II (注6) [英]を必須として, 問題の一部について, [英], [独], [仏], [中], [韓・朝]から 1科目選択 (注5) | 6倍 | センター試験 個別学力検査 計 | 100 | (注10) 40 | 80 | 80 | 100 | | | 400 | 推薦入試 |
| | 後期 3月12日 | 理 外 | 物Iと 物I 英, 独, 仏, [2教科3科目] | 数 I・数II・数III・数A・数B・数C (注4) | 1.7倍 | センター試験 個別学力検査 計 | | | | 200 | 200 | 100 | 100 | 400 | | |

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・配点

別表2

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、23・24ページに記載があります。

| 学部・学科等名及び入学定員等 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入試センター試験の 利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | | 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等 | | | | | | その他の 入試方法 等 | | |
|---|----------------------|-----------------------------------|--|--------------------|--|------------------------|-------------------|---------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------------|----------------|
| | | 教科 | 科目名等 | 教科等 | 科目名等 | 試験の区分 | 国語 | 地歴・ 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | | 論文 | 面接 |
| 医学部 147人 前期132 推薦10 学士・ 社会人5 | 前期 2月25日 2月26日 | 国・地歴・ 公民 数 理 外 その他 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 教I・数Aと } 教II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 中, 韓から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 教 理 外 その他 | 教I・数II・数A・数B・数C (注4) 物I・物II, 化I・化II, 生I・生IIから2 英 (注5) 面接 面接試験の結果によって、医師になる適 性を欠くと判断されれば、学力検査の成 績にかかわらず不合格とする | センター試験 個別学力検査 計 | 100 100 100 | (注10) 50 50 | 200 300 500 | 200 300 500 | 100 200 300 | | 650 800 1450 | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 看護学科 55人 前期40 推薦10 学士・社会人5 | 前期 2月25日 | 国・地歴・ 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 教I・数Aと } 教II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 物I, 化I, 生I, 中, 韓から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 国 教 外 | 国・現文 教I・数II・数A・数B } {1教科選択 (注7) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 個別学力検査 計 | 100 150 100 | (注10) 50 50 | 100 150 100 | 100 150 100 | 100 150 250 | | 450 300 750 | 推薦入試 学士・社会人 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 生活科学部 123人 前期98 推薦25 | 前期 2月25日 | 国・地歴・ 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 教I・数Aと } 教II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 理総A, 化Iから1 } 理総B, 生Iから1 } 物I, 地学Iから1 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科7科目] | 教 理 外 | 教I・数II・数A・数B (注4) 化I・化II (注6) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 個別学力検査 計 | 100 100 100 | (注10) 100 100 | 100 100 250 | 100 100 250 | 100 150 250 | | 500 450 950 | 推薦入試 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 居住環境学科 43人 前期35 推薦8 | 前期 2月25日 | 国・地歴・ 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, } 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 教I・数Aと } 教II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科6科目] | 教 外 | 教I・数II・数A・数B (注4) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 個別学力検査 計 | 100 100 100 | (注10) 100 100 | 100 100 250 | 100 100 250 | 100 150 250 | | 500 300 800 | 推薦入試 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 人間福祉学科 45人 前期36 推薦9 | 前期 2月25日 | 国・地歴・ 公民 数 理 外 | 国 世B, 日B, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 教I・数Aと } 教II・数B, 工, 簿, 情報から1 (注1) 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注2) [5教科6科目] | 国 教 外 | 国・現文 教I・数II・数A・数B } {1教科選択 (注7) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓・朝」から 1科目選択 (注5) | センター試験 個別学力検査 計 | 100 150 100 | (注10) 100 100 | 100 150 100 | 100 150 100 | 100 150 250 | | 500 300 800 | 推薦入試 |
| | | | | | | | | | | | | | | |

別表2の教科・科目名の表記及び注意事項等について

1 大学入試センター試験の利用教科・科目名は次のように略しています。

国語→国

「国語」→「国」

地理歴史・公民→地歴・公民

地理歴史

「世界史A」→「世A」、「世界史B」→「世B」、「日本史A」→「日A」、

「日本史B」→「日B」、「地理A」→「地理A」、「地理B」→「地理B」

公民

「現代社会」→「現社」、「倫理」→「倫」、「政治・経済」→「政経」、

「倫理、政治・経済」→「倫・政経」

数学→数

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」→「数Ⅰ・数A」、

「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」→「数Ⅱ・数B」、

「工業数理基礎」→「工」、「簿記・会計」→「簿」、「情報関係基礎」→「情報」

理科→理

「理科総合A」→「理総A」、「理科総合B」→「理総B」、「物理Ⅰ」→「物Ⅰ」、

「化学Ⅰ」→「化Ⅰ」、「生物Ⅰ」→「生Ⅰ」、「地学Ⅰ」→「地学Ⅰ」

外国語→外

「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、

「中国語」→「中」、「韓国語」→「韓」

※なお、教科については「地理歴史」、「公民」を合わせて1教科として取り扱います。

2 大学入試センター試験の利用方法については、次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】

国のみを指定→国

世B、日B、地理Bから1科目を選択 → 世B、日B、地理Bから1

地歴・公民から1科目を選択 → 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1
現社、倫、政経、倫・政経

数Ⅰ・数Aと数Ⅱ・数Bの2科目を選択 → 数Ⅰ・数Aと
数Ⅱ・数B

理科2科目を選択 → 物Ⅰ、生Ⅰから1と
化Ⅰ、地学Ⅰから1

英語のみ指定 → 英

3 本学が実施する個別学力検査の出題教科・科目名は、上記1と同様に略すほか、次のように略しています。

「国語総合」 → 「国」、「現代文」 → 「現文」、「古典」 → 「古典」

「数学Ⅲ」 → 「数Ⅲ」、「数学A」 → 「数A」、「数学B」 → 「数B」、

「数学C」 → 「数C」

「物理Ⅱ」 → 「物Ⅱ」、「化学Ⅱ」 → 「化Ⅱ」、「生物Ⅱ」 → 「生Ⅱ」、

「地学Ⅱ」 → 「地学Ⅱ」

「韓国・朝鮮語」 → 「韓・朝」

4 教科・科目、配点欄の注意事項について

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

注1 数学の「工業数理基礎」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）の者に限ります。

注2 外国語の「英語」の配点には、リスニングを含みます。筆記とリスニングの配点比率は、8：2とします。

大学入試センター試験の外国語の配点（素点）において、英語は250点満点（筆記試験200点満点、リスニング50点満点）、他の外国語については200点満点であるので、英語を選択した場合は、200点満点に換算したうえで、各学部の配点に合わせて換算します。また、リスニングを免除された者については、「英語」の筆記試験の結果のみで換算します。

注3 経済学部の前期・後期日程については、「地理歴史及び公民」から1科目選択した場合は、「理科」から2科目選択してください。「地理歴史及び公民」から2科目選択した場合は、「理科」から1科目選択してください。ただし、第1解答科目が学部の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が学部の指定した利用教科・科目である場合、当該利用教科・科目を零点とします。

※ 地理歴史と公民では、同一名称を含む科目の組合せを2科目として選択することはできません。

【個別学力検査等】欄

注4から6については、学部・学科によって指定する科目が異なりますので、「別表2」で確認してください。

注4 数学 数学Bは「数列」・「ベクトル」を出題範囲とします。

数学Cは「行列とその応用」・「式と曲線」を出題範囲とします。

注5 外国語

英語は、「英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング」を出題範囲とします。

問題の一部については、「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国・朝鮮語」から1科目選択となります。

外国語の選択解答部分は、試験会場で選択できます。

ただし、医学部医学科については、選択解答部分も英語が必須であり、他の外国語の選択はできません。

注6 理科 【物理】物理Ⅱは「(1) 力と運動」・「(2) 電気と磁気」・「(3) 物質と原子」の「ア 原子、分子の運動」を出題範囲とします。

【化学】化学Ⅱは「(1) 物質の構造と化学平衡」を出題範囲とします。ただし、「(2) 生活と物質」及び「(3) 生命と物質」の内容を題材として用いることはあり得ますが、題材として用いた場合には、これらの選択項目を学習しなかった受験者に不利にならないよう配慮します。

【生物】生物Ⅱの「(2) 生物の分類と進化」、「(3) 生物の集団」の内容を主として含む問題を出題する場合には、「(2) 生物の分類と進化」、「(3) 生物の集団」についての選択問題にするか、背景を説明した上での総合問題にするなどの配慮を行います。

必須科目を除き選択解答科目は、試験会場で選択できます。

注7 医学部看護学科及び生活科学部人間福祉学科については、「国語」及び「数学」の選択解答は、出願時に教科を選択する必要があります。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

注8 経済学部の前期・後期日程において、「地理歴史及び公民」の1科目と「理科」2科目の計3科目、又は「地理歴史及び公民」の2科目と「理科」1科目選択の計3科目の配点を、それぞれ合計150点とします。

注9 経済学部後期日程の高得点選抜において、大学入試センター試験の国・数・外の3教科のうち、最高得点の教科の配点を200点とし、その他の2教科の配点を各100点とします。

注10 選択教科の配点を表しています。

個別学力検査等時間割

1 前期日程

| 学部・学科 | | 平成25年2月25日(月) | | | 2月26日(火) |
|-------|-------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|-------------|
| | | 期日 | | | |
| 商学部 | 経済学部 | 国語 10:00～11:30 (90分) | 外国語 13:00～14:40 (100分) | 数学 15:30～17:00 (90分) | — |
| | 法学部 | 国語 10:00～11:30 (90分) | 外国語 13:00～14:40 (100分) | — | — |
| 文学部 | | 国語 10:00～12:00 (120分) | 外国語 13:30～15:10 (100分) | — | — |
| 理学部 | 工学部 | 理科 9:20～11:50 (150分) | 外国語 13:10～14:50 (100分) | 数学 15:40～17:40 (120分) | — |
| | 医学科 | 理科 9:20～11:50 (150分) | 外国語 13:10～14:50 (100分) | 数学 15:40～17:40 (120分) | 面接 午前・午後 |
| 看護学科 | 国語 10:00～11:30 (90分) | 外国語 13:00～14:40 (100分) | 数学 15:30～17:00 (90分) | — | |
| 生活科学部 | 食品栄養科学科 | 理科 10:00～11:30 (90分) | 外国語 13:00～14:40 (100分) | 数学 15:30～17:00 (90分) | — |
| | 居住環境学科 | — | | | |
| | 人間福祉学科 | 国語 10:00～11:30 (90分) | | | |

2 後期日程

| 学部・学科 | | 平成25年3月12日(火) | |
|-------|----------|---------------|--|
| | | 教科等 | 試験時間 |
| 法学部 | | 論文 | 10:00～12:30 (150分) |
| 文学部 | | 論文 | 10:00～12:30 (150分) |
| 理学部 | 数学科 | 数学 | 10:00～12:30 (150分) |
| | 物理学科 | 数学・理科 | |
| | 化学科 | 口述 | 10:00～12:30 ; 12:40～14:30 |
| | 生物学科 | 理科 | 10:00～11:30 (90分) |
| | 地球学科 | 理科 | 10:00～12:30 (150分) |
| 工学部 | 機械工学科 | 数学 | 10:00～12:30 (150分) |
| | 電子・物理工学科 | 数学 | |
| | 電気情報工学科 | 数学 | |
| | 化学バイオ工学科 | 論文・口述 | 論文 10:00～12:00 (120分) ; 面接 13:30～16:30 |
| | 建築学科 | 数学 | 10:00～12:30 (150分) |
| | 都市学科 | 数学 | |

◎ 本学HP等に掲載されていない自然災害・電車の遅延等により、試験開始時刻に間に合わない可能性がある場合は、試験開始時間の繰り下げ措置等を行う場合もありますので、必ず、**各学部・学科の試験開始時刻までに**、本学学生支援課入試担当まで電話で連絡してください。

別表 4

個別学力検査等会場

1 前期日程

| 学部 | 会場 | | 所在地・交通機関 |
|-------------|------------|-------------|---|
| 商学部 | 杉本キャンパス | 全学共通教育棟 | ◎大阪市住吉区杉本 3-3-138 ●JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東へ徒歩約 5 分 ●地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4 号出口から、南西へ徒歩約 20 分 |
| 経済学部 | | | |
| 法学部 | | | |
| 文学部 | 関西大学堺キャンパス | | ◎大阪府堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 ●南海電鉄高野線「浅香山駅」下車、東へ徒歩約 1 分 ●JR 阪和線「浅香山駅」下車、北西へ徒歩約 25 分 |
| 理学部 | 杉本キャンパス | 2・4号館 | ◎大阪市住吉区杉本 3-3-138 ●JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東へ徒歩約 5 分 ●地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4 号出口から、南西へ徒歩約 20 分 |
| 工学部 | | 1号館(法学部棟含む) | |
| 生活科学部 | | 全学共通教育棟 | |
| 医学部 医学科 | 医学部医学科学舎 | | ◎大阪市阿倍野区旭町 1-4-3 ●JR・地下鉄「天王寺駅」又は近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車、西へ徒歩約 10 分 |
| 医学部 看護学科 | 医学部看護学科学舎 | | ◎大阪市阿倍野区旭町 1-5-17 ●JR・地下鉄「天王寺駅」又は近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車、西へ徒歩約 10 分 |

2 後期日程

| 学部 | 会場 | | 所在地・交通機関 |
|------|---------|-----------|---|
| 経済学部 | 杉本キャンパス | 経済学部棟 注 1 | ◎大阪市住吉区杉本 3-3-138 ●JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東へ徒歩約 5 分 ●地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4 号出口から、南西へ徒歩約 20 分 |
| 法学部 | | 法学部棟 | |
| 文学部 | | 全学共通教育棟 | |
| 理学部 | | 1号館 | |
| 工学部 | | 全学共通教育棟 | |

注 1 後期日程の経済学部は面談会場です。面談は必要とされた者のみに行います。（28ページ参照）

経済学部後期日程選抜方法等

1 目 的

経済学部後期日程は、入学者選抜方法の多様化により個性豊かな学生を増やし、大学教育の活性化を目指すものです。具体的には、大学入試センター試験で特に優秀な成績を修めた者、及び高等学校において必要な基礎学力を身につけるとともに、課外活動等においても高い成果を修めたり、団体活動において指導的な役割等を果たした者を求めます。

2 募集人員 45名〔内訳 高得点選抜：30名、ユニーク選抜：15名〕

3 入学者選抜方法

- (1) 出願時に高得点選抜、又はユニーク選抜のいずれかの選抜方法を選択。
- (2) 個別学力検査等は課しません。大学入試センター試験の教科・科目、配点等は別表2(17ページ)及び別表2の教科・科目名の表記及び注意事項等について(24ページ)を参照してください。
- (3) 大学入試センター試験で優秀な成績を修めた者から30名を選抜します(高得点選抜)。
- (4) 調査書、自己推薦書、特別活動要覧を提出した者の中から、高等学校等で優れた活動や成果を修め、かつ大学入試センター試験において一定以上の学力を認められた者15名を選抜します(ユニーク選抜)。
- (5) 2段階選抜は行いません。

4 出願書類等

出願書類等は、「〔6〕出願手続等・・、2 出願書類等」(6ページ)に記載のとおりです。ただし、ユニーク選抜に志願する場合は下記(1)～(5)の書類等が必要です。

- (1) 調査書の「特別活動の記録」欄には、「特技・取得資格等」を記述し、「備考」欄には、学校生活以外の場における諸活動等を記述してください。たとえば、サークル活動で大変優れた成績を修めたとか、個人的に特別な特技・資格を有しているなど、できるだけユニークさを訴えるものです。

なお、取得資格に関しては、資格の正式名称と主催団体を記述してください。

- (2) 自己推薦書

高等学校等において、学業、特別活動(部活動・生徒会・学校行事・ホームルーム等)、特技などにどのように熱心に取り組んだか、その経歴、成果(受賞、取得資格、作品発表、責任ポスト等)について、特に強調したいところを中心にできる限り具体的に、所定の「自己推薦書」に700字以内で記述してください。

(3) 特別活動要覧

特別活動要覧には、特筆すべき文化、体育活動、及び高等学校等における学業、特別活動（部活動・生徒会・学校行事・ホームルーム等）、特技等について、その経歴、成果（受賞、資格取得、作品発表）をまとめて記述します。

(4) 関係者推薦書（任意提出）

志願者の学業、特別活動、取得資格及び特技等について、客観的に評価・判断できる関係者が、700字以内でできる限り具体的に所定の「関係者推薦書」に記述してください。本人には十分に把握しきれない点、もしくは説明が困難な活動等を紹介していただくとするものです。

なお、「関係者推薦書」は志願者の活動等を、客観的に評価・判断できる者であれば、誰に書いてもらっても結構です。

(5) 資格取得や検定などに合格している場合には、合格証書のコピーあるいは合格証明書を添付してください。また、調査書、自己推薦書あるいは関係者推薦書に記された活動実績を証明する資料を可能な限り添付してください。なお、提出された書類や資料はお返ししません。

5 面 談

ユニーク選抜にかかる自己推薦書等に不明の点があれば、その確認のため出願者と面談することがあります。

面談の有無は、出願者全員に通知します（平成25年2月20日（水）発送の予定です）。

なお、面談を欠席した場合には、不合格になることがあります。

- (1) 日 時 平成25年3月12日（火）10時から
- (2) 場 所 第4会議室（経済学部棟2階）

6 この選抜に関するお問い合わせ及び資料の請求について

この選抜に関するお問い合わせは、下記の学生サポートセンター経済学部教務担当までお願いします。

また、この選抜方法の平成24年度入試結果等の資料を希望する場合は、返信用定形封筒（受取人の郵便番号・住所・氏名を明記し、80円分の切手を貼ったもの）を同封の上、下記に請求してください。

○お問い合わせ・請求先

大阪市立大学学生サポートセンター経済学部教務担当
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号
(TEL 06-6605-2251)

医学部医学科前期日程選抜方法等（後期日程の募集は行いません。）

以下の項目以外は、「一般入試」に準じていますので、必ず確認をしてください。

| | |
|--|---|
| 1. 募集人員 92名（一般枠 80名 地域医療枠 10名 大阪府指定医療枠 2名） | |
| 一般枠 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般枠として 80名を募集します。 ・ 卒業後の進路等、特別な義務・拘束はありません。 |
| 地域医療枠 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療枠として 10名を募集します。 ・ 入学後の医学科教育カリキュラムは一般枠と同様です。 ・ 卒業後の必修プログラム 2年間の初期臨床研修を行った後、本学医学部の各診療科に所属し、3年間の後期研修及びその後4年間の実践研修により、将来の大阪の医療において指導的・中核的役割を担える医師の育成を目指します。 ・ このプログラムを実施する医療機関は、大阪市立大学医学部附属病院をはじめとして、大阪市及び大阪府における公的病院・地域中核病院です。 ・ 修学資金等貸付制度はありません。 |
| 大阪府指定医療枠 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府指定医療枠として 2名を募集します。 ・ 入学後の医学科教育カリキュラムは一般枠と同様です。 ・ 大阪府から地域医療の確保のための修学資金が貸与されます(月額 10万円)。 ・ 卒業後の必修プログラム 卒後9年間（臨床研修期間を含む）、大阪府内の病院に勤務することとなります。 うち5年間は、次の①～④のいずれかの診療業務を選択していただきます。 ①大阪府保健医療計画において周産期医療機能を重点化すると位置づけた医療機関の産婦人(産)科・小児(新生児)科、②小児科を協力科とする救急告示病院の小児科、③救命救急センター、④人口当たりの病院従事医師数が大阪府全体の数値を下回る二次医療圏に所在する公立病院等における診療業務。 なお、大阪府地域医療確保修学資金等貸与要綱に基づき、本学を卒業した後、1年6月以内に医師免許を取得し、上記のとおり9年間（修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍の期間）診療に従事した場合、借り受けた修学資金及び利息の返還が免除されます。 <修学資金等貸与制度に関する問い合わせ先> 大阪府健康医療部保健医療室医療対策課地域医療推進グループ 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 電話 06-6941-0351 内線 2539 (http://www.pref.osaka.jp/iryo/isikakuho/tiikiwaku.html) |

| |
|---|
| <p>2. 出願資格</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 「〔3〕出願資格」に同じです（4ページ参照）。 「一般枠」「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」のいずれの枠についても、出身地及び出身高等学校等の所在地による出願制限はありません。 ・ 「地域医療枠」「大阪府指定医療枠」を志望する者は、卒業後の所定のプログラムにもとづく地域医療に従事することを確約できる者としてします。 ・ 「大阪府指定医療枠」を志望する者は、「大阪府地域医療確保修学資金」の貸与を受ける意志のある者としてします。 |
| <p>3. 出願書類</p> |
| <p>「地域医療枠」「大阪府指定医療枠」を志望する者は、一般入試の出願書類に加え、本人及び保護者の同意も含めた誓約書及び出身高等学校長等からの推薦書を提出する必要があります。これらの誓約書・推薦書の提出の無い場合は、「地域医療枠」「大阪府指定医療枠」での出願を受け付けません。</p> |
| <p>4. 入試方法等</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 「一般枠」「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」については、第3志望まで志望することができます。 ・ 合否判定は、総合順位の高い順に、第1志望から優先して合格とします。第2・第3志望まで志望した受験者は、第1志望で合格とならなかった場合、第2・第3志望での合格の可能性あります。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 面接試験の結果によって、医師になる適性を欠くと判断されれば、学力検査の成績にかかわらず不合格とします。 ・ 「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」については、応募・選考状況により、合格発表数が募集人員に満たない場合があります。 |
| <p>5. 問い合わせ</p> |
| <p>本選抜に関する問い合わせは、医学部学務課（06-6645-3611）までお願いします。</p> |

入学料納付区分認定手続

1 対象者

「**大阪市住民及びその子**」に該当する者は次のとおりです。

- (1) 入学者本人が**平成24年4月1日以前より引き続き**大阪市内に住所を有する者。
- (2) 上記(1)に該当しないが、入学者本人と同一戸籍にある父もしくは母が**平成24年4月1日以前より引き続き**大阪市内に住所を有する者。
日本国籍を有しない者も同一の要件です。

2 必要書類

【入学料納付区分認定願（様式1）】は35ページ（別紙5）にあります。

なお、住民票などの公的書類は**平成25年3月中**に交付を受けてください。

- ① 1の(1)に該当する者は、【入学料納付区分認定願（様式1）】と【住民票】を用意してください。
(日本国籍を有しない者の場合は、さらに(旧)外国人登録証明書など、平成24年4月1日以前から大阪市内に住所を有していることが分かる公的書類も必要です。)
- ② 1の(2)に該当する者は、【入学料納付区分認定願（様式1）】と【住民票（父または母のもの）】と【戸籍一部事項証明書】を用意してください。
(父または母が日本国籍を有しない場合は、さらに父または母の(旧)外国人登録証明書など、平成24年4月1日以前から大阪市内に住所を有していることが分かる公的書類と、続柄のわかる公的書類が必要です。)

※【戸籍一部事項証明書】は、入学者本人と大阪市住民である父または母との続柄および入学者本人と大阪市住民である父または母が同一戸籍にあることを証明するために必要です。
役所窓口で、そのように申し出てください。

3 入学料納付区分認定

下記、入学料納付区分認定実施期間に「入学料納付区分認定」を行いますので、上記2の必要書類を揃えて、入学料納付区分認定会場（本学1号館1階）へ持参してください。認定後、「大阪市住民及びその子」用の「振込依頼書」を交付しますので、入学手続指定日までに振り込んでください。

・入学料納付区分認定実施期間

◎ 前期日程合格者

平成25年3月11日（月）10時～16時（12時～12時45分を除く）

3月13日（水）～14日（木）10時～13時（12時～12時45分を除く）

◎ 後期日程合格者

平成25年3月22日（金）13時30分～16時

3月25日（月）～26日（火）10時～13時（12時～12時45分を除く）

上記日程で都合がつかない方や、外国人登録法の廃止に伴い上記の書類が整わない場合は、実施期間内に経営管理課財務担当（32ページ問い合わせ先参照）まで連絡してください。

4 注意事項

- (1) 住民票などの公的書類は**平成25年3月中**に交付を受けてください。
- (2) 【住民票】の交付を受けた際に、証明事項欄の「市民となった年月日」が平成24年4月1日以前から証明されていることを確認してください。
- (3) 入学料納付区分認定を受ける者は、認定を受けてから入学料を納付してください。

「大阪市住民及びその子」に該当する者で、入学料の減免を希望する者は、まず先に入学料納付区分認定を受けてから、減免の申請手続きをしてください。

※【問い合わせ先】経営管理課財務担当（TEL 06-6605-2054、FAX 06-6605-3435）

〔平日の9時～17時〕

入学料減免及び授業料減免・分納制度(平成24年11月現在)

現行の制度は以下のとおりです。平成25年度以降については、変更することがありますのであらかじめご了承ください。なお、平成25年度については、合格通知書に同封する「平成25年度入学料減免及び授業料減免・分納の取扱いについて」を必ず確認してください。

「入学料減免」及び「授業料減免・分納」は、申請した者がすべて適用になる制度ではありません。申請後、審査結果の通知までの間に、入学料および授業料の納付の準備をお願いします。

1 入学料減免

対象者は次の各号に該当する者に限ります。

- (1) 平成24年4月以降に、本人の学資を主として負担している者が死亡したり、又は本人もしくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受け、入学料の納付が著しく困難であると認められる者。
- (2) その他特別の事情があり、入学料の納付が著しく困難であると認められる者。

2 授業料減免・分納

対象者は次の各号に該当し、かつ、学習意欲が旺盛と認められる者に限ります。

- (1) 授業料減免については、経済的理由により、授業料の納付が困難であると認められる者。
- (2) 授業料分納については、経済的理由により納期までに全額納付が困難であると認められる者。

3 減免の額

入学料又は授業料の減免が必要であると認められた者は、予算の範囲内で納付すべき額の全額、又は半額を免除します。

4 用紙の交付

- (1) 入学料減免申請書は、申請希望者から事情を聞き、申請資格を有する者に限ってお渡しします。この際、入学料振込依頼書(未納)を持参してください。申請書を交付されていない者は、入学手続き日当日までに入学料を納付しなければなりません。
- (2) 入学料減免申請書及び授業料減免・分納申請書の交付は、合格通知書に同封する「平成25年度入学料減免及び授業料減免・分納の取扱いについて」をご覧ください。

5 入学料及び授業料の取扱い

- (1) 入学料減免申請予定者には、入学料納付の猶予手続として、申請書類とあわせて「入学料減免申し出証明書」をお渡ししますので、入学手続き日当日に必ず各学部受付に提示してください。なお、入学料を納付されますと入学料減免の対象者になりませんので注意してください。
- (2) 上記(1)以外の者については、入学手続き日当日までに入学料を納付しなければ入学手続きができませんので十分注意してください。
- (3) 授業料減免・分納の申請を行う者は、審査が終了するまで授業料の納付を猶予しますので、授業料は納付しないでください。なお、授業料を納付されますと減免・分納の対象者になりませんので、注意してください。
- (4) 入学料及び授業料全額免除を許可された者のほかは、決定後、指定する期日までに所定の金額の入学料又は授業料を納付してください。なお、期間内に納付しない場合は、入学許可を取り消しますので注意してください。

※【問い合わせ先】学生支援課学生担当 (TEL 06-6605-2101、FAX 06-6605-3648)

[平日の9時~17時]

受験番号 ()

入学料納付区分認定願

平成 年 月 日

大阪市立大学理事長 様

学 部

入学者氏名 _____

私は下記並びに別添の必要書類に証明されているとおり、入学料納付区分認定の条件を満たしていますので、その認定をお願いします。

記

○本人が「大阪市住民」である場合

| | | | | | |
|------|-----|---|----|---|---|
| 本人住所 | 大阪市 | 区 | 丁目 | 番 | 号 |
|------|-----|---|----|---|---|

○本人が「大阪市住民」でないが「大阪市住民の子」である場合

| | | | |
|---------|-----|----|--------|
| 父又は母の氏名 | | 続柄 | |
| 父又は母の住所 | 大阪市 | 区 | 丁目 番 号 |

| | |
|---------|---|
| 受 理 日 | ※ |
| 整 理 番 号 | ※ |

平成 25 年度 入学試験個人別成績開示請求書

平 成 年 月 日

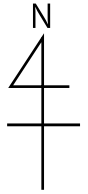
大阪市立大学 教務担当部長 様

平成 25 年度入学試験において、私の成績について開示していただくよう請求します。

| | | | |
|-----------------------|------------------|---------|-------|
| 請求者氏名 (受験者) | フリガナ | | 印 |
| | | | |
| 生 年 月 日 | 年 月 日 生 | | |
| 住 所 | 〒 TEL () | | |
| 大学入試センター試験 受 験 番 号 | | | |
| 開示を希望する日程に○をつける | 前 期 日 程 | 受験学部・学科 | 学部 学科 |
| | | 本学の受験番号 | |
| | 後 期 日 程 | 受験学部・学科 | 学部 学科 |
| | | 本学の受験番号 | |

注 ※印の部分を除き該当箇所を記入してください。本人確認のため、本学受験票及び大学入試センター試験受験票の原本を必ず添付してください。

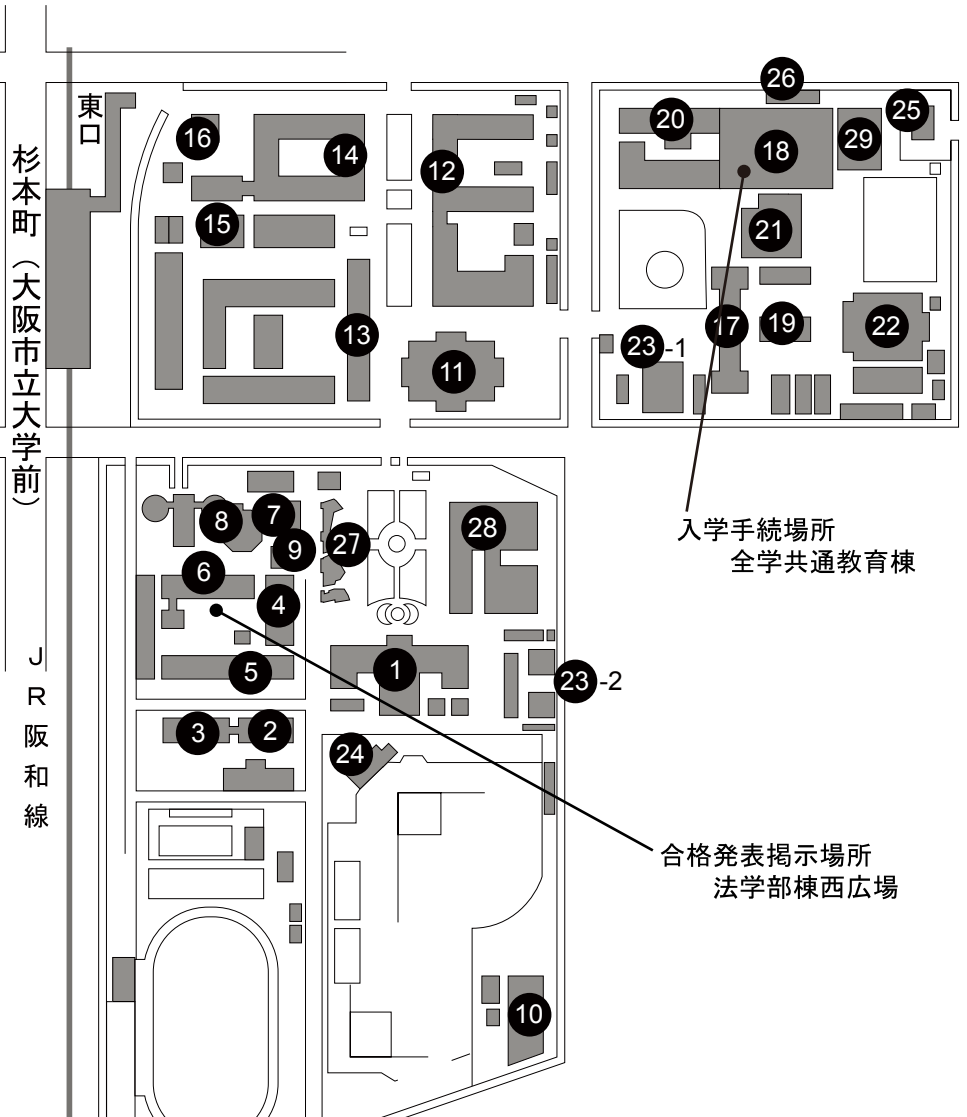
成績開示請求は、14 ページ（〔12〕 入学試験成績の提供）を確認のうえ必ず郵送で請求してください。



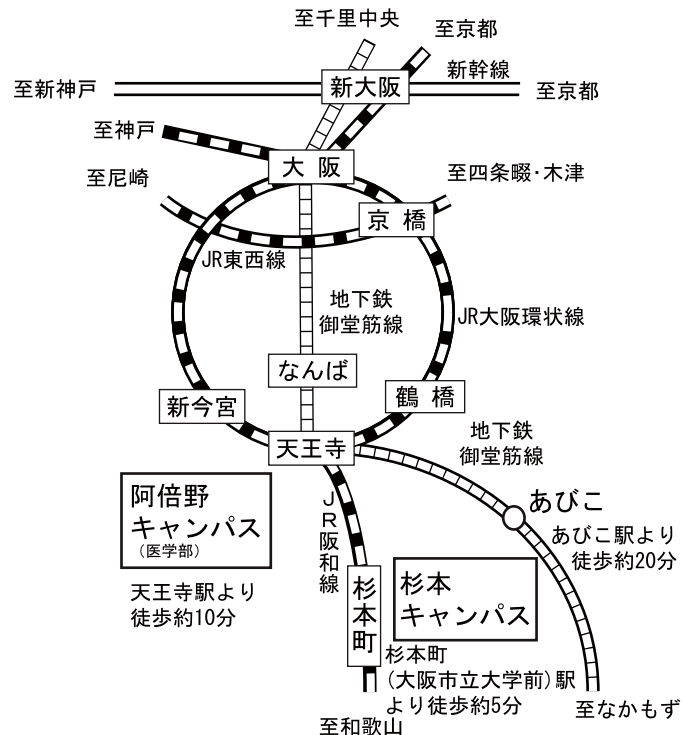
■ 杉本キャンパス

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
JR「杉本町(大阪市立大学前)駅」下車、東へ徒歩約5分
地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口より南西へ徒歩約20分

- ① 1号館 (事務室〔職員課、経営管理課、学務企画課、研究支援課、第2部事務室〕)
- ② 商学部棟
- ③ 経済学部棟
- ④ 法学部棟
- ⑤ 文学部棟
- ⑥ 経済研究所棟 (創造都市研究科、人権問題研究センター、証券研究センター)
- ⑦ 都市研究プラザ
- ⑧ 田中記念館
- ⑨ 保健管理センター
- ⑩ 河海工学実験場
- ⑪ 学術情報総合センター (大学史資料室、事務室〔総務課、学術情報総合センター運営課〕)
- ⑫ 理学部棟
- ⑬ 工学部棟
- ⑭ 生活科学部棟
- ⑮ 工作技術センター
- ⑯ 児童・家族相談所
- ⑰ 2号館
- ⑱ 全学共通教育棟 (事務室〔学生支援課〕)
- ⑲ 4号館
- ⑳ 基礎教育実験棟
- ㉑ 第1体育館
- ㉒ 第2体育館
- ㉓-1 第1学生ホール
- ㉓-2 第2学生ホール
- ㉔ 硬式野球場スタンド
- ㉕ ゲストハウス
- ㉖ 新産業創生研究センター
- ㉗ 高原記念館
- ㉘ 学生サポートセンター
- ㉙ 共通研究棟



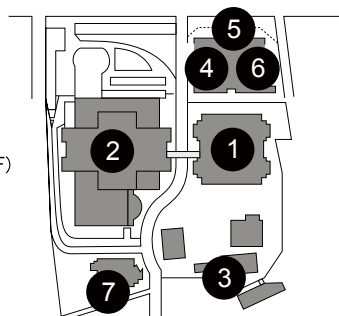
■ 交通案内図



■ 阿倍野キャンパス

〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3
JR・地下鉄「天王寺駅」、近鉄「大阪阿部野橋駅」より西へ徒歩約10分

- ① 医学部学舎
- ② 附属病院
- ③ 医学部南館
- ④ 医学情報センター(6F)
- ⑤ 医療研修センター(7~9F)
- ⑥ 学術情報総合センター 医学分館(8~9F)
- ⑦ 医学部看護学科学舎



MEMO

MEMO

各学部等の所在地・電話番号等（問い合わせ先）

| | | | | | |
|-------------------------|--------|---|--------------|-------|--------------|
| 杉本キャンパス （学生サポートセンター） | ● 所在地 | 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 | | | |
| | ● 交通機関 | JR阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東へ徒歩約5分 地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約20分 | | | |
| | ● 電話番号 | 商学部 | 06-6605-2201 | 理学部 | 06-6605-2504 |
| | | 経済学部 | 06-6605-2251 | 工学部 | 06-6605-2653 |
| | | 法学部 | 06-6605-2303 | 生活科学部 | 06-6605-2803 |
| | | 文学部 | 06-6605-2353 | | |

| | | | | | |
|-------------------|--------|--|--------------|------|--------------|
| 阿倍野キャンパス （医学部） | ● 所在地 | 【医学科】 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1丁目4番3号 【看護学科】 〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号 | | | |
| | ● 交通機関 | JR・地下鉄「天王寺駅」 又は近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車、西へ徒歩約10分 | | | |
| | ● 電話番号 | 医学科 | 06-6645-3611 | 看護学科 | 06-6645-3511 |

受付時間 月～金曜日（土、日、祝日を除く）9:00～17:00
 （ただし、12:00～12:45を除く）



大阪市立大学
 OCU OSAKA CITY UNIVERSITY

大学運営本部学生支援課入試担当
 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
 TEL 06-6605-2141 FAX 06-6605-2133
 平成24年11月発行